

6月14日（月）全校朝会

まず、はじめに元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

先週から読書週間が始まりました。みなさん本を読んでいますか。校長先生が、先週の金曜日昼休みに図書室をのぞくとたくさんの人でにぎわっていました。たくさんの方が本に親しんでいてうれしかったです。

今日は、この読書週間に合わせるように新しい本が届きましたので、紹介します。この本は、教育公務員共済会という、先生方を応援する会のプレゼントに応募したところ、見事に当選していただいたものです。全部で46冊、10万円相当の本をいただきました。どのような本が届いたのか紹介しますね。

皆さんは、SDGsという言葉聞いたことがありますか。今、私たちが暮らしている地球には、77億人が暮らしています。ですが、地球は様々な問題や限界に直面しています。経済、社会、自然環境・・・どの面をとっても問題があるのです。これらの問題に向き合うために、国連は、2015年に「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」、通称「SDGs」を打ち出しました。SDGsには、2030年までに達成すべき17個の目標があります。これは地球を、そして私たちの世界を将来にわたって持続させるための目標です。



ちなみに国連というのは、日本を含め世界193の国が参加して世界の平和や経済、社会、文化などのためにみんな協力することを目指す組織です。

皆さんのクラスにはクラス目標がありますね。皆さんが通う北ノ台小学校には学校目標があります。それと同じように、私たちが暮らす地球にも、この地球での暮らしを続けていくことができるように目標があるというわけです。

この17の目標に関連した本が46冊届きました。これは、環境について考える絵本「プラスチックのうみ」、海の中は私たちが捨てたプラスチックごみでこんなにあふれているのですね。食糧問題に関する本「今日からなくそう！食品ロス」日本では、まだ食べられるおにぎりが毎日1億個も捨てられているそうですよ。それから、「ホントに食べる？世界をすくう虫のすべて」この本には、昆虫を使った料理が写真で紹介されています。「セミのチリソース」や「バッタの天ぷら」、「サクラケムシのサクラ餅」などもあるようです。おいしいのでしょうかね。その他にもたくさんありますので、ぜひ図書室で手に取って読んでみてください。

今日は、読書週間ということで、学校に新しく届いた本について紹介しました。紹介した本に限らず、いろいろな本を読んでみてくださいね。きっと素敵な出会いがありますよ。

お話を終わります。礼